

2023年12月8日

各位

ENEOS株式会社

### アジア太平洋地域で初となるClimeworks社のCO<sub>2</sub>回収装置を導入 ～大気中のCO<sub>2</sub>回収実証試験を開始～



当社（社長：齊藤 猛、以下「ENEOS」）は、大気中のCO<sub>2</sub>を回収する、Climeworks社製のCO<sub>2</sub>回収装置（Direct Air Capture、以下「DAC装置」）をアジア太平洋地域で初めて中央技術研究所内に導入し、本日より実証試験を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、経済産業省の「カーボンリサイクルロードマップ」に掲げられた2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを進めており、その一環として、大気中のCO<sub>2</sub>を回収し合成燃料の原料の一部として有効利用する技術開発に取り組んでおります。

今般の実証試験では、Climeworks社のDAC装置を導入することで、大気中に低濃度（約0.04%）で含まれるCO<sub>2</sub>を純度100%に近い状態で回収することや、回収したCO<sub>2</sub>を合成燃料の原料の一部として使用することについて検証を行います。

また、四季がはっきりしており、気温の年較差<sup>\*1</sup>が大きく降水量が多く高温多湿となる日本固有の環境下でのDAC技術の実証試験を進めてまいります。

当社は、グループの長期ビジョンにおいて、「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向け挑戦することを掲げています。CO<sub>2</sub>回収技術の探索と合成燃料製造の取り組みを通して「エネルギートランジション」を推進し、持続可能な社会への実現に貢献してまいります。

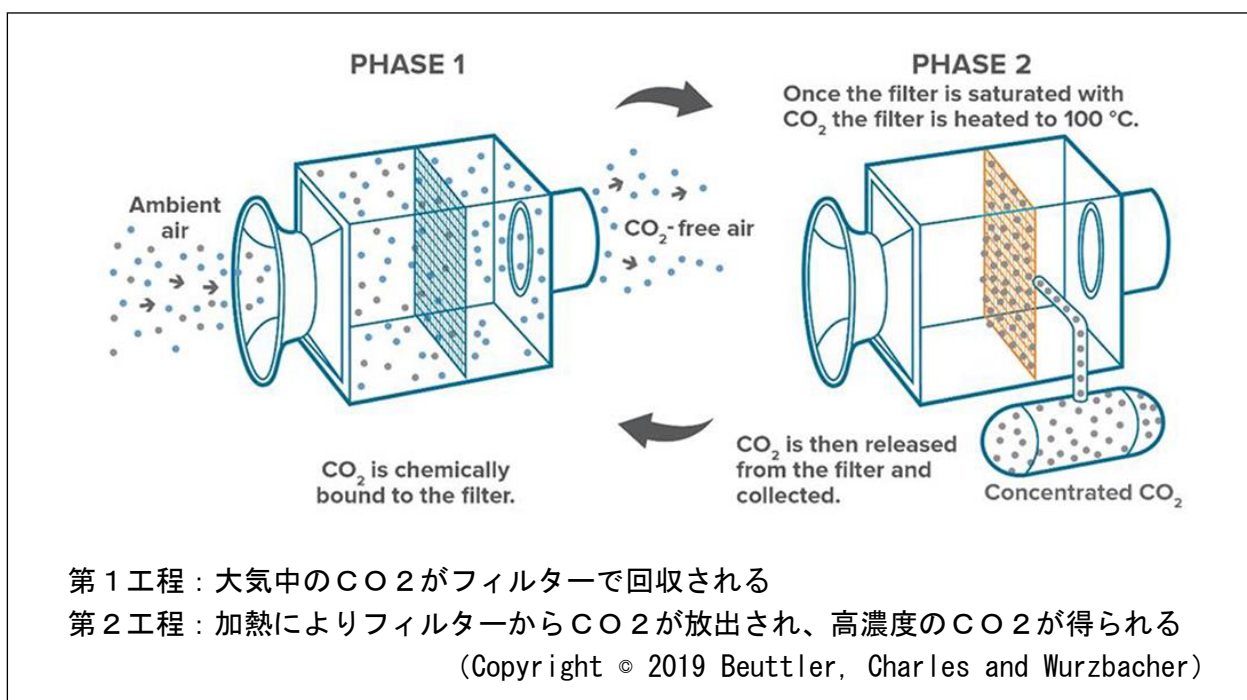
【DAC装置・導入概要】

所在地	神奈川県横浜市中区千鳥町8番地（当社中央技術研究所）
CO <sub>2</sub> 回収量	約75kg／日
設置面積	7m×7m（49m <sup>2</sup> ）
施工	東洋エンジニアリング株式会社

【Climeworks社概要】

社名	Climeworks AG（スイス連邦）
設立	2009年
設立者	Dr. Jan Wurzbacher Dr. Christoph Gebald

<Climeworks社 DACプロセス※2>



※1 一定の場所で1年間に観測された最高気温と最低気温の差

※2 引用：Beuttler C, Charles L and Wurzbacher J (2019) The Role of Direct Air Capture in Mitigation of Anthropogenic Greenhouse Gas Emissions. Front. Clim. 1:10. doi: 10.3389/fclim.2019.00010

以上